
日本の電気通信サービスの 現状について ～ケーススタディに向けて～

平成 1 4 年 1 1 月 6 日
事 務 局

1. ケーススタディの方向性

- 1 利用者向けサービスとして現実に提供されている代表的なサービスをケーススタディの対象とする。具体的には、ADSL、固定電話及び携帯電話を取り上げる。
- 2 公開データの収集・分析を進め、その過程で不足するデータの取扱いを議論する。
- 3 市場の画定では、サービスの効用・機能に着目した需要の代替性に主に着目する。このため、英国の「有効競争レビュー」における利用者向けアンケートやEUガイドライン等における仮想独占事業者テストの実例に則して試行してみる。
- 4 また、地域によって競争の進展に著しい差異があるケースにおいて、地理的要因の取扱いを議論する。例えば次のようなケースの取扱いを議論する。
 - 大都市等特定地域に限定して参入している事業者が、当該地域において支配力を有している
 - 全国規模で参入している事業者が、ある地域のみで支配力を有している
 - 全国規模では事業展開していない事業者が、比較的大きな業務区域内で支配力を有している
- 5 競争状況の評価における定量的・定性的指標の可能性と妥当性、総合判断の考え方などを議論する。

2. 例示その1 ADSLサービス

～例えば、ADSLを市場分析の対象サービスとして念頭に置いた場合、どのような市場画定の議論が必要か～

ADSLの常時・高速インターネット接続という特徴を踏まえ、ここではISDN、FWA、CATVインターネット、FTTHと比較。

(1) 代替性について

ADSL及び比較対象となるサービスの特徴

		ADSL	ISDN	FWA	CATV	FTTH
基本機能	常時接続					
	高速性 (伝送速度)	上 ~ 1Mbps 下 ~ 8Mbps <small>(10月中旬から12Mbpsサービス開始)</small>	上下 64Kbps	上下 ~ 2Mbps	上 ~ 0.5Mbps 下 ~ 10Mbps	上下 ~ 100Mbps
料金等	月額料金 (除くモデムレンタル料)	<u>フレッツADSL(8M)</u> 3,100円 + ISP料金 <u>イーアクセス</u> 3,453円 <u>YahooBB</u> 2,453円	<u>フレッツISDN</u> 2,800+ISP料金 (ISDN基本料が別途)	<u>スピードネット</u> 2,450 ~ 5,450円	<u>J-COM</u> 5,250円	<u>Bフレッツ(ニューファミリー)</u> 5,800 + ISP料金 <u>東電 + TNet</u> 8,980円
	開始コスト	工事費 + 契約料 3,850円程度	契約料800円	工事費 + 契約料 12,900円 ~ (工事内容により変動)	工事費 30,000円	工事費 + 契約料 27,900円
利用可能世帯数		3,500万世帯	4,000万世帯	NA	2,300万世帯	1,400万世帯

- 各サービスの特徴の比較の結果、代替性を有している可能性の高いサービスとの間で、更に利用者へのアンケート、供給側の代替性の考慮等により、市場を画定する方法が現実的ではないか。

(2) 利用者属性について

- このケースについては、利用者属性については特段考慮する必要はないのではないか。

(3) 地理的市場について

- ADSL市場への参入事業者は47社、上位5社でシェア9割以上
- 大都市部とそれ以外で事業者のシェアは異なっている模様
(ただし、料金は業務区域内で均一の模様)
- NTT地域会社は、それぞれの業務区域内でサービスを提供

ADSL加入者数シェア(本年9月末現在)

	NTT東	NTT西
全国ベース	22.2%	18.7%
業務区域	38.1%	44.8%

2. 例示その2 固定電話サービス

～例えば、固定電話を市場分析の対象サービスとして念頭に置いた場合、どのような市場画定の議論が必要か～

固定電話の音声通話という特徴を踏まえ、ここではIP電話（Phone to Phone型）、携帯電話と比較。

(1) 需要の代替性

固定電話（加入電話及びISDN）及び比較対象となるサービスの特徴

		加入電話	ISDN	IP電話	携帯電話	
基本機能	音声品質	-	加入電話と同等	固定電話より劣る	固定電話より劣る	
	その他機能	FAX、テキストメッセージ送受信、ブラウザフォン機能等	加入電話2回線分として使用可能。その他の機能は加入電話と同様。	(NTT契約が前提) 緊急通信の取扱い、加入電話からの着信等に制限	移動性 各種付加機能	
料金等	通信料	基本料	1,750円	2,830円	<u>BBフォン</u> 390円 (NTT、ヤフーADSL契約が前提)	<u>ドコモ「プランA」</u> 4,500円 (含む無料通話600円)
		通話料	平日昼間3分8.5円	平日昼間3分8.5円	3分7.5円	平日昼間1分40円程度
	開始コスト	設置負担金72,000円 + 契約料800円	設置負担金72,000円 + 契約料800円	(NTT契約が前提)	契約料3,000円 + 機器代	
サービスエリア		全国	全国	展開中	全国	

- ・ 固定電話を一つのサービスとして捉えるのではなく、基本料、通話料（例えば、市内、県内市外、長距離、国際）とをセグメントごとに分ける必要はないか。
- ・ 各サービスの特徴の比較の結果、代替性を有している可能性の高いサービスとの間で、更に利用者へのアンケート、供給側の代替性の考慮等により、市場を画定することが現実的ではないか。

(2) 利用者属性について

- ・ 基本料の事住別料金、通話料の大口割引等、利用者属性に応じた料金設定もあるが、提供されるサービスは同一。

(3) 地理的市場について

- ・ 固定電話の競争状況は地域により異なるのだろうか。

2. 例示その3 携帯電話サービス

～例えば、携帯電話を市場分析の対象サービスとして念頭に置いた場合、どのような市場画定の議論が必要か～

携帯電話の音声通話・データ伝送という特徴を踏まえ、ここでは携帯電話、固定電話、PHSと比較。

(1) 代替性について

需要の代替性

携帯電話及び比較対象となるサービスの特徴

		携帯電話	PHS	固定電話	
基本機能	移動性		(高速移動時)	×	
	音声品質	-	携帯電話より良	携帯電話より良	
	伝送速度	-	携帯電話より速	携帯電話より速	
	その他機能	テキストメッセージ送受信、ブラウザフォン、JAVAアプリケーション、カメラ、GPS等	テキストメッセージ送受信、ブラウザフォン、トランシーバ、位置情報機能等	FAX、テキストメッセージ送受信、ブラウザフォン機能等	
料金等	通信料	基本料	ドコモ「プランA」 4,500円(含む無料通話600円)	ドコモ「データプラス」 1,980円(含む無料通話1,000円)	1,750円
		通話料	平日昼間1分40円程度	平日昼間1分40円程度	平日昼間3分8.5円
	開始コスト	契約料3,000円 + 機器代	契約料3,000円 + 機器代	設置負担金 + 契約料	
サービスエリア		全国	全国	全国	

- 各サービスの特徴の比較の結果、代替性を有している可能性の高いサービスとの間で、更に利用者へのアンケート、供給側の代替性の考慮等により、市場を画定する方法が現実的ではないか。

供給の代替性

- 電波の有限性から、参入は限定され、高い参入障壁が存在していると考えられる。

(2) 利用者属性について

- このケースについては、利用者属性については特段考慮する必要はないのではないか。

(3) 地理的市場について

- 4グループがサービスを提供しているが、全国を9社で、全国を2社で、全国を1社で、関東、中部、関西地区を3社で各々提供しており、地域による競争状況は異なると考えられる。